

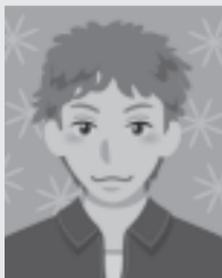
山下 優太 さん

最終合格先：国税専門官

大 学：甲南大学 在学中合格

LEC受講コース：2018年合格目標 スペシャルコース

受講形態 通学受講（神戸本校）



私が合格・内定を獲得できた理由

継続的な努力と先生方のアドバイス

私が合格できた理由に1つはコツコツと継続して勉強を続けていたからです。公務員試験では、筆記と面接の両方を突破する必要があります。特に、筆記に関しては日々の積み重ねが結果として表れました。大学が忙しい時期もありましたが、**毎日のノルマを決め、継続して勉強したことが、実力をつけることに繋がった**と思います。2つ目の理由として、**担任相談や面接対策の先生方からたくさんのアドバイスがあった**からです。学習方法のアドバイスや、エントリーシートの添削など様々な面でサポートしていただき、アドバイスもいただきました。おかげで、不安も和らぎ、自信をもって本番に挑むことができました。

私がLECを選んだ理由

サポート体制の充実と先輩方からの紹介

LECに通われていたサークルの先輩方の話を聞いたからです。LECでは担任相談や面接対策などのサポートが優れている点、講義がわかりやすいという点を聞き、LECに決めました。実際に通ってみると、充実したサポート体制に助けられました。**担任相談における学習方法のアドバイスや面接対策における事細かな指導があったからこそ今の自分がいるのだ**と思います。また、先輩方から立地条件もよく他校へ乗り入れも可能であるという話を聞いており、実際に学習するうえで非常に役に立ちました。

私の勉強方法のポイント

とにかく繰り返す

公務員試験の問題は同じようなパターンの問題も多く、講義の内容を理解し、問題演習を繰り返すことが合格への近道であると考えました。そのため、LEC

のテキストを信じ、ひたすらテキストをまわすことで、知識の定着をはかりました。テキストをまわすことで、1周目理解しにくかった問題でも、2周目、3周目と回を重ねるとよりスムーズに理解して解くことができるようになりました。このようにして、問題のパターンになれるとともに記憶にも残すことで、本番でも自信をもって問題を解くことができたとと思います。

私が公務員を目指した理由

国民の生活を支えたかったから

私が国税専門官を目指そうと思ったのは国の財政基盤を支えることで、国民生活も支えることができると考えたからです。あらゆる行政活動や公共サービスの提供には国の財源が使われており、財源の多くは税金で賄われています。つまり、徴税を行う国税専門官の仕事は国民が現在のような生活を送るうえで、必要不可欠な役割を果たしています。徴税により、あらゆる行政機関を支え、ひいては国民生活を支えることのできる国税専門官はまさに、縁の下の力持ちのような存在でありそこに魅力を感じました。また、日本の納税制度を支え、国民の信頼を守ることができる点にもやりがいを感じ目指そうと考えました。

私の面接試験エピソード

LECの面接対策は強い味方

国税専門官の面接試験でされた質問の多くが、エントリーシート通りの質問ではありませんでしたが、LECの模擬面接でされた質問と同じであったため、落ち着いて回答することができました。想定外質問についても、想定内質問に落ち着いて回答することができていたからこそ、焦らず臨むことができました。面接試験では、はじめの印象も重要であるということを知っていたので、入室の際のマナーなど当たり前のことを卒なくこなせるように練習しました。また、面接試験中は笑顔を心がけ、明るく振る舞うようにしていました。